



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年2月12日

上場会社名 エンカレッジ・テクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 3682 URL <https://www.et-x.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 進也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 飯塚 伸

TEL 03-5623-2622

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,855	4.2	197	2.6	199	3.1	136	4.6
2024年3月期第3四半期	1,781	15.1	192	52.2	193	53.8	130	54.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	20.56	
2024年3月期第3四半期	19.64	

(注1)「1株当たり四半期純利益」は信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(注2)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,647	3,426	73.7
2024年3月期	4,882	3,425	70.2

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 3,426百万円 2024年3月期 3,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		20.00	20.00
2025年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,750	10.1	350	9.7	350	8.9	240	9.7	36.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	6,924,200 株	2024年3月期	6,924,200 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	263,832 株	2024年3月期	263,832 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	6,660,368 株	2024年3月期3Q	6,660,368 株

(注)「期末自己株式数」には、信託口が保有する当社株式が含まれております。また、「期中平均株式数」の計算において控除する自己株式には信託口が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、物価の上昇やアメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるが、景気は、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに回復しております。当社が属する情報通信の分野においては、当第3四半期に航空や金融の大手企業に対するサイバー攻撃が激化しており、利用者に向けたサービスが停止するなどの被害が頻発しております。こうしたサイバー攻撃を未然に防止するため、官民連携した対策に取り組むとともに、サイバー防御に向けた法案の整備も進められております。

このような状況のもと、当社は、2030年に向けた長期ビジョン「VISION2030」を設定し、直近の3ヶ年にあたる第1次中期経営計画（投資フェーズ：2025年3月期から2027年3月期）及びゴールとなる2030年に繋がる第2次中期経営計画（成長フェーズ：2028年3月期から2030年3月期）について中長期経営計画を立案いたしました。第1次中期経営計画の初年度である2025年3月期は、「フロー売上拡大」「ストック売上強化」「役割による組織化並びにタレントスキル向上による生産性向上」を重点施策に定めて、新たな活動に取り組んでおります。

営業面においては、10月に株式会社ナノオプト・メディア主催の「Security Days Fall 2024」、11月に株式会社網屋主催の「Security BLAZE 2024」や日本金融通信社主催の「FITフォーラム 金融界のための情報漏洩対策強化セミナー」などのイベントやWebセミナーなどマーケティング活動に注力しており、新規営業リード獲得や認知度向上に努めております。

製品開発面では、引き続き、システム証跡監査ソフトウェア「ESS REC 6」及び次世代型特権ID管理ソフトウェア「ESS AdminONE」の機能強化・拡張や新クラウドサービスリリースに注力しております。

当社の当第3四半期累計期間における経営成績は次のとおりであります。

当第3四半期累計期間における売上高は、第3四半期累計期間としては過去最高の1,855,965千円（前年同期比4.2%増）となりました。これは、製品価格改定により、ストックビジネスである保守サポートサービス売上が安定的に伸長したことに加えて、エンタープライズユーザー向けサブスクリプション契約がスタートするなどクラウドサービス売上が大きく伸長したことによるものです。

一方、「ESS AdminONE」「ESS REC 6」の新製品バージョンのリリースに伴い、減価償却負担（ソフトウェア償却費からソフトウェアに計上される機能拡張費用を控除）が、前年同期比88百万円増加、給与手当を年率約6%の昇給等をしたことにより、売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計額は1,658,806千円（前年同期比4.3%増）となりました。

なお、「ESS AdminONE」の減価償却が当第2四半期会計期間にて終了したため、同減価償却負担は、当第3四半期（10月～12月）においては、前年同期比4百万円増加にとどまっております。

この結果、営業利益は197,158千円（前年同期比2.6%増）、経常利益は199,142千円（同3.1%増）、四半期純利益は136,914千円（同4.6%増）となりました。なお、当第3四半期累計期間における製品・サービス区分別販売実績は以下のとおりであります。

当第3四半期累計期間における製品・サービス区分別販売実績

(単位：千円)

製品・サービスの名称	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	増減率 (%)
うちESS REC	230,449	232,794	1.0
うちESS AdminONE	167,677	150,419	△10.3
うちその他ライセンス	76,638	62,738	△18.1
ライセンス	474,764	445,952	△6.1
保守サポートサービス	1,001,366	1,067,448	6.6
クラウドサービス	75,039	121,907	62.5
コンサルティングサービス	205,282	193,011	△6.0
SIO常駐サービス	18,115	13,169	△27.3
その他	7,340	14,476	97.2
合計	1,781,909	1,855,965	4.2

※1. 当社はパッケージソフトウェア事業の単一セグメントであります。

※2. その他の主なものはレンタル売上、販売奨励金等であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ235,144千円減少し、4,647,311千円（前事業年度末比4.8%減）となりました。主な要因は売掛金及び契約資産の減少202,560千円、減価償却費計上による無形固定資産に含まれるソフトウェアの減少45,120千円によるものであります。

なお、売掛金及び契約資産の減少等により、現金及び預金は前事業年度末比48,675千円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ236,259千円減少し、1,220,382千円（前事業年度末比16.2%減）となりました。主な要因は、前事業年度の確定申告納付による未払法人税等の減少200,622千円、賞与支給による賞与引当金及び役員賞与引当金の減少126,079千円、保守サポートサービス売上の伸長に伴う前受金（契約負債）の増加131,328千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ1,115千円増加し、3,426,929千円（前事業年度末比0.03%増）となりました。主な要因は、剰余金の配当による減少134,295千円、四半期純利益136,914千円の計上、その他有価証券評価差額金の減少1,503千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の第3四半期累計期間は、概ね計画どおりに進捗しており、今後の業績につきましては、引き続き国内外の景気動向にリスクが存在しておりますが、2024年5月10日に公表した業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,756,938	3,805,613
売掛金及び契約資産	377,565	175,005
前払費用	76,970	78,779
その他	4,878	9,339
流動資産合計	4,216,353	4,068,738
固定資産		
有形固定資産	37,844	33,357
無形固定資産	238,220	193,099
投資その他の資産	390,038	352,116
固定資産合計	666,102	578,573
資産合計	4,882,455	4,647,311
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,472	54,072
未払金	55,760	65,831
未払法人税等	224,711	24,088
契約負債	805,022	936,350
賞与引当金	163,122	56,173
役員賞与引当金	19,130	—
預り金	15,797	24,765
その他	89,792	27,182
流動負債合計	1,423,810	1,188,463
固定負債		
退職給付引当金	720	810
従業員株式給付引当金	2,400	1,400
資産除去債務	29,711	29,708
固定負債合計	32,831	31,918
負債合計	1,456,641	1,220,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,386	507,386
資本剰余金	489,386	489,386
利益剰余金	2,640,742	2,643,361
自己株式	△217,979	△217,979
株主資本合計	3,419,535	3,422,154
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,278	4,774
評価・換算差額等合計	6,278	4,774
純資産合計	3,425,813	3,426,929
負債純資産合計	4,882,455	4,647,311

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,781,909	1,855,965
売上原価	872,395	935,189
売上総利益	909,513	920,776
販売費及び一般管理費	717,272	723,617
営業利益	192,241	197,158
営業外収益		
受取利息	29	407
助成金収入	927	1,419
還付加算金	61	—
未払配当金除斥益	131	153
その他	—	21
営業外収益合計	1,151	2,001
営業外費用		
障害者雇用納付金	200	—
雑損失	0	17
営業外費用合計	200	17
経常利益	193,191	199,142
税引前四半期純利益	193,191	199,142
法人税、住民税及び事業税	112,612	18,260
法人税等調整額	△50,260	43,967
法人税等合計	62,351	62,228
四半期純利益	130,840	136,914

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	213,036千円	221,449千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、「パッケージソフトウェア事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。